

「主な取組」検証票

施策展開	2-(4)-ウ	安全・安心に暮らせる地域づくり	施 策	③20歳以上の者の適正飲酒及び少年の飲酒防止対策の推進
			施策の小項目名	○飲酒に絡む事件・事故の防止
主な取組	多量飲酒に関する広報啓発		対応する成果指標	泥酔者保護件数
施策の方向	・飲酒に絡む事件・事故の防止を図るため、県民に向けた多量飲酒を抑制するための広報啓発の実施、アルコール関連犯罪の防止に関する措置に取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R7	R8	R9
飲酒に絡む事件・事故の防止を目的として、広く県民等に対して、アルコール関連犯罪等につながるおそれのある多量飲酒等の不適切な飲酒の防止、飲酒に伴うリスクの周知を関係機関と連携して行う。	県	多量飲酒等の不適切な飲酒の防止対策		
		適正飲酒講話の実施（累計）		
		50件	50件（100件）	50件（150件）
担当部課【連絡先】	県警本部生活安全部生活安全企画課		【 098-862-0110 】	関連URL
				—

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況

予算事業名		犯罪防止対策強化事業		
主な財源	実施方法	R6年度 決算額	R7年度 決算見込額	
		県単等	直接実施	
令和7年度活動内容				
関係機関・団体と連携した広報活動、防犯活動を通じてアルコール関連犯罪の抑止対策を行った。				

(単位：千円)

予算事業名		犯罪防止対策強化事業		
		R8年度		
主な財源	実施方法	当初予算額		
県単等	直接実施	2, 770		
令和8年度活動計画				
広報啓発活動や防犯活動の支援を通じ、アルコール関連犯罪の防止に努める。				

活動指標名	適正飲酒講話の実施（累計）		R7年度			進捗状況	活動概要
実績値	R5年度	R6年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合A/B		
	—	—	44件	50件	88.0%	概ね順調	各地区の安全なまちづくり推進協議会等の関係機関と連携し、県民に対して、適正飲酒に関する情報発信を実施するなど、適正飲酒の気運を高めた。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

適正飲酒講話の実施回数は目標値50回のところ、実績値が44回となり達成率が88%となったことから、進捗状況を「概ね順調」と判断した。
--

(2) これまでの改善案の反映状況

令和7年度の取組改善案	反映状況
○ 県民等に対し、多量飲酒による身体への影響や飲酒に伴う事件・事故等に関する情報を発信するとともに関係機関団体と連携した取組を推進する。	関係機関と連携し、事業所等を介し、県民に対して、多量飲酒が及ぼす身体への悪影響、飲酒運転の危険性等に関する講話を実施したことにより、適正飲酒の気運を高めることができた。

3 取組の検証（Check）

類型	内容
⑦ その他内部要因（改善余地の検証等）	事業者等に対する適正飲酒推進に関する取組を実施しているものの、依然として過度な飲酒を起因とする事件・事故が発生している。

4 取組の改善案（Action）

類型	内容
② 連携の強化・改善	事業者等と連携した適正飲酒の啓発を継続し、過度な飲酒による事件・事故防止に向けた具体的な注意喚起を強化するとともに、地域全体の意識向上を図る。